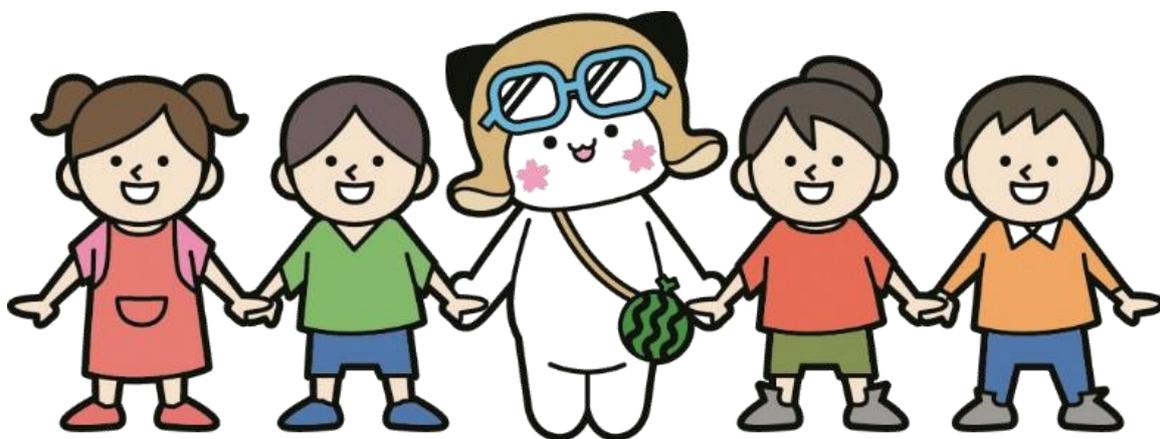


# 阿見町男女共同参画に関する 小・中学生意識調査報告書



令和2年3月

阿見町男女共同参画センター



男だから、女だからではなく

年寄りだから、子どもだからではなく

新しく引っ越してきた人だからではなく

あの人だからと考えて、私だからと思って

一歩踏み出したいと思う

人が人であるように、町民が町民であるように、

私は私でありたいと思う

阿見町男女共同参画センターは、幸せづくりの拠点として、

阿見町に暮らす町民の活動の場です

深呼吸して、まっすぐ前を向いて、大きく一歩踏み出したいと思います

**幸せの舞台はもちろん「わが町 阿見」**

## < 目次 >

I 調査の概要	
1 調査の目的	1
2 調査内容	1
3 調査方法	1
4 実施人数	1
5 説明事項	2
6 調査結果〔概要版〕	3
II 調査結果・考察	
<1 家族構成>	7
<2 自分の性について>	9
<3 性別役割分担意識に対する大人の言動と影響>	10
<4 「男らしい」「女らしい」について>	13
<5 家庭における性別役割分担意識>	17
<6 将来の職業>	24
<7 学校における性差意識>	27
<8 学校における平等感>	36
<9 男女共同参画社会に関する言葉の周知度>	39
<10 性別役割分担意識>	41
<11 意見・要望>	42
III 資料	
調査票	45
単純集計結果	49
小学校集計表	49
中学校集計表	58
意見・要望一覧	68



# I 調査の概要



## 1 調査の目的

町では、男女共同参画社会を目指し、平成 22 年に「阿見町男女共同参画社会基本条例」を制定、平成 25 年 11 月に男女共同参画都市宣言を行いました。さらに平成 27 年には、男女共同参画社会の実現に向けての推進活動の拠点として男女共同参画センターを設置しました。現在、平成 29 年 3 月に策定した第 3 次男女共同参画プランに基づいて事業を推進しています。

この調査は、平成 28 年に初めて実施しましたが、今回も同じ内容で調査を行います。本町における小学生・中学生の男女共同参画に関わる意識や実態の変容を把握し、今後の男女共同参画の取り組みに反映させていきたいと考えています。

## 2 調査内容

- (1) 家族構成
- (2) 自分の性について
- (3) 性別役割意識に対する大人の言動と影響
- (4) 「男らしい」「女らしい」について
- (5) 家庭における性別役割分担意識
- (6) 将来の職業
- (7) 学校における性差意識
- (8) 学校における平等感
- (9) 男女共同参画社会に関する言葉の周知度
- (10) 性別役割分担意識
- (11) 意見・要望



## 3 調査方法

- (1) 対象： 814 人（阿見町内小学 5 年生 434 人、中学 2 年生 380 人）
- (2) 調査方法： 各学校に調査票を配布し、学校（学級）ごとに実施
- (3) 調査用紙： A 3 表裏 4 ページ（表紙 1、調査 3）
- (4) 実施時期： 令和元年 7 月中旬（夏休み前、各学校で設定）

## 4 実施人数

＜小学校＞		(人)		
学校名	学級	男子	女子	全体
阿見小	1	18	14	32
	2	17	14	31
	3	16	17	33
本郷小	1	14	14	28
	2	18	13	31
君原小	1	6	7	13
舟島小	1	17	17	34
阿見第一小	1	12	19	31
	2	11	20	31
阿見第二小	1	15	17	32
あさひ小	1	13	18	31
	2	14	18	32
	3	14	18	32
	4	12	18	30
計		197	224	421

小学校回収率 97.0%

＜中学校＞		(人)		
学校名	学級	男子	女子	全体
阿見中	1	15	13	28
	2	13	15	28
	3	16	14	30
	4	15	13	28
朝日中	1	13	19	32
	2	15	17	32
	3	16	16	32
竹来中	1	17	14	31
	2	15	14	29
	3	17	18	35
	4	17	18	35
計		169	171	340

中学校回収率 89.5%

## 5 説明事項

### (1)比較対象

調査結果の分析にあたり、令和元年度調査結果の単独分析のほか、平成 28 年 7 月に実施した調査との比較検討を行います。

### (2)その他

回答者について無記入とした調査票があるため、全体の数値と男子・女子の数値の合計は一致しないものがあります。

回答の構成比は百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出しているため、回答比率の合計が 100%にならない場合があります。

## 6 調査結果（概要版）

# 自分らしさを大切に

## 阿見町男女共同参画に関する 小・中学生意識調査の結果から

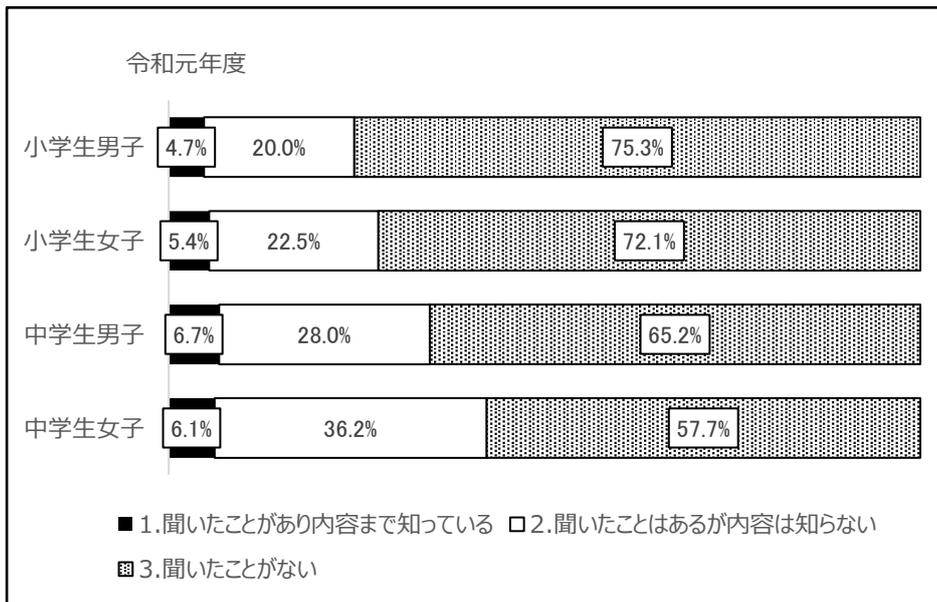
この調査は、阿見町の子どもたちが男女共同参画についてどのように考えているかを知るために平成28年度に初めて実施し、今回も同じ内容で令和元年7月に町内小学校5年生（434人）、中学校2年生（380人）を対象に調査をおこないました。



回答者（小学生 男子197人、女子224人）  
（中学生 男子169人、女子171人）

### 1

あなたは、「男女共同参画社会」という言葉を聞いたことがありますか。



「男女共同参画社会」について、「聞いたことがある」人は、小学生ではわずかに増えましたが中学生では減りました。周知度は低く、その内容までは知らない人が多いですね。

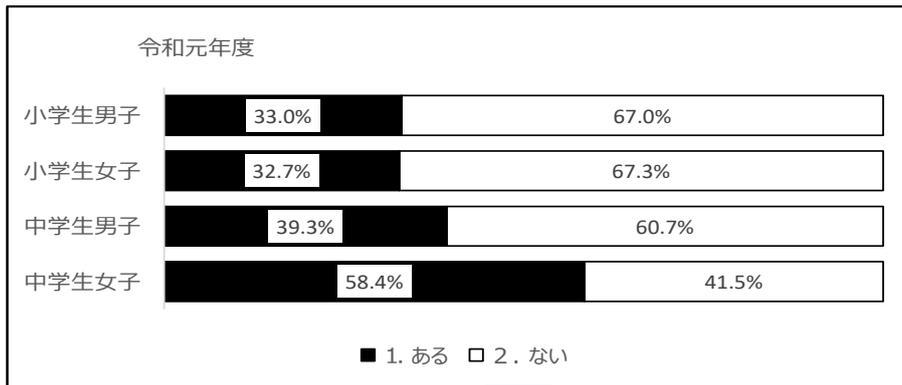
### 男女共同参画社会とは……

女子・男子といった性別に関係なく、お互いに尊重し合い、支え合いながら、一人ひとりがいろいろな場面で活やくできる社会です。

好きなことも、得意なことも、夢も、一人ひとりちがいます。自分のよいところを見つけ、伸ばしていきましょう。そして、自分のことも友だちのことも大切にしていきましょう。

## 2

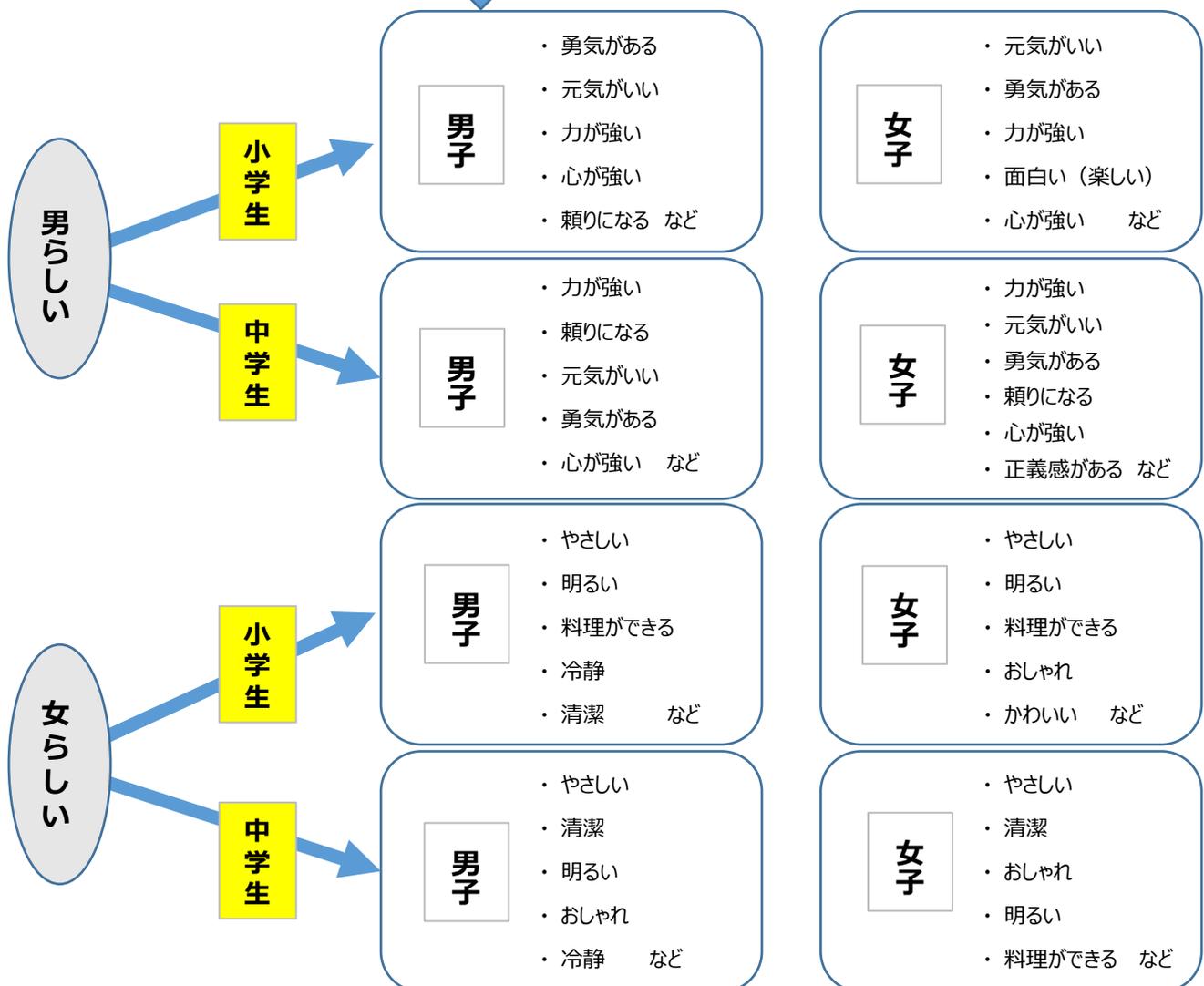
あなたは、大人から「男らしくない・男のくせに」や「女らしくない・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。



小学生は「ない」が多くなっています。中学生女子は他と比べて「ある」が多いですが、前回との比較では減っています。

あなたが考える

### 男らしい・女らしいとは？



「男らしさ」「女らしさ」とは何でしょうか？

今は、男女の役割も同じようになってきています。

性差は認めますが、性差別は認めない世の中になりつつあります。

勇気がある・元気がいい・力が強い・頼りになる・やさしい・明るいなどの性格や行動は、男女にかかわらず一人ひとりの個性です。女も男も、自分らしく個性を發揮して、その個性が認められる社会、世の中になっていくことが重要です。そこから自分の個性ある生き方が生まれるのです。



### 3

あなたは、家の中でどのようなお手伝いをしますか。

小学生男子（一人平均 3.5 件）		小学生女子（一人平均 4.2 件）	
1 食事のしたく	53.8%	1 食事のしたく	64.3%
2 お風呂あらい	49.2%	2 食事のあとかたづけ	61.6%
3 そうじ	40.6%	3 お風呂あらい	45.5%
4 ゴミ出し	40.1%	4 そうじ	42.0%
5 食事のあとかたづけ	39.1%	5 ペットの世話や花の水やり	39.7%

中学生男子（一人平均 3.0 件）		中学生女子（一人平均 3.3 件）	
1 食事のあとかたづけ	48.5%	1 食事のあとかたづけ	59.6%
2 お風呂あらい	47.3%	2 食事のしたく	49.7%
3 食事のしたく	41.4%	3 お風呂あらい	40.4%
4 ゴミ出し	35.5%	4 そうじ	38.0%
5 そうじ	30.8%	5 ゴミ出し	27.5%

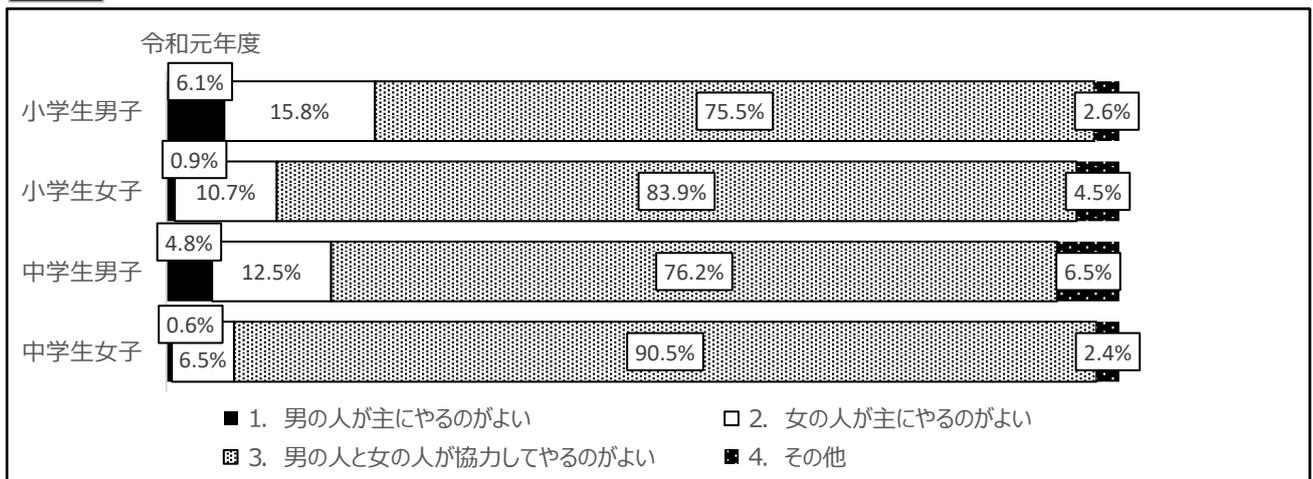


女子も男子も、「食事のしたく」「食事のあとかたづけ」などのお手伝いをしている人が多いね。男子は「お風呂あらい」が上位になってるね。

女子も男子も、家族の一員として、助け合い協力することが家族の絆を深めます。自分にできることからお手伝いをすることが大切です。

### 4

あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗たくのような家事は、誰がするのが一番よいと思いますか。



家の中の家事は、「男の人と女の人が協力してやる」と答えた人がとても多いです。特に女子は80%以上の人がそのように答えています。あなたのまわりではどうでしょうか。

ふだんの家庭生活での家事は、食事のしたくやそうじ、洗たくなどたくさんあります。だれかが一人でやるのはたいへんです。みんなで協力して、楽しく、早く家事を終えると、みんなで遊んだり、自分の好きなことをする時間が増えますね。

# 5

あなたは将来どのような仕事につきたいと思いますか。

## やりたい仕事ベスト3！ ～一人ひとりの個性や能力を十分に発揮して～

### <小学生男子>

- 1.スポーツ選手（野球、サッカー等）
- 2.会社員、銀行員、製造業
- 3.栄養士、調理師、コックなど料理をつくる人



### <小学生女子>

- 1.ペット屋さん、動物の飼育、トリマー  
魚の飼育、馬の調教師
- 2.看護師・助産師など病院で働く人
- 3.保育園、幼稚園の先生



### <中学生男子>

- 1.スポーツ選手（野球、サッカー等）
- 2.建設業、大工などの建物、道路、橋などをつくる人
- 3.トレーナー、インストラクター等、スポーツ関係



### <中学生女子>

- 1.保育園、幼稚園の先生
- 2.看護師・助産師など病院で働く人
- 3.美容師、理容師、ネイル、メイク等

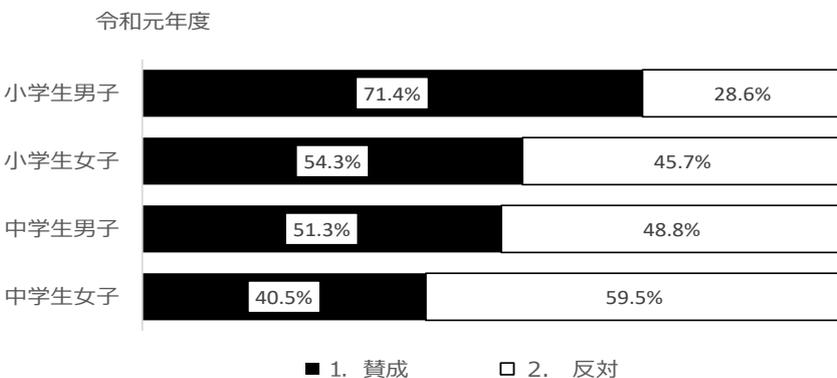


人気の仕事の順位には、女子と男子で  
ちがいがありませんね。あなたは将来、どのよ  
うな仕事につきたいですか。

「将来、こんな仕事をしたい」と目標を決めて努力することはとても重要  
なことです。どんな仕事も、「女だから」、「男だから」という理由で決まる  
のではありません。好きなこと、興味があることにどんどんチャレンジして、自  
分が本当にやりたいものを見つけていきましょう。

# 6

「男は外に出て仕事をし、女は家庭を守り子育てをする」という考え方をあなたはどう思いますか。



「男は仕事・女は家庭」という考え方について、小学生男子は約7割が賛成して  
いて前回調査と比較して意識の大きな変化が見られません。しかし、小学生女子、  
中学生男女共に賛成が減って、意識の変化が見られます。

「男だから」仕事だけ、「女だ  
から」家庭の家事や子育てだけ、と  
決めつけてしまうのはとても残念  
なことですね。

いろいろな働き方があり、家事  
も仕事も工夫してがんばっている  
家庭もありますが、まだ、男の人  
の家事・子育ての協力は進んで  
いませんね。

男の人も女の人も家庭の中で  
話し合っ、仕事も家事や子育て  
でもバランスよく、協力してでき  
るといいですね。

### <阿見町男女共同参画センターからのメッセージ>

人と人がお互いに協調、協力することができる柔軟性をもって自分の意志も大切に生き  
ていくことができたらいいですね。「自分らしさ」を大切に、みんなで協力しあっていきま  
しょう。